

「稲刈りすんで 村の秋」 KSC写真クラブ 音文 27期 甲斐 和子

目次

2~9	第27回学園祭
10	1年生共通授業
11	2年生共通授業
12~13	第27期生グループ学習テーマ
14	先生インタビュー
15	文芸サロン
16	トピックス
17	オープンキャンパス、来年度学生募集要項
18	グループわ だより、ジョイフルクッキング
19	事務局だより、図書室だより、編集後記
20	Photo News (学園祭風景)

情報誌編集委員会では、カレッジ内外の活動も含めて写真・記事の投稿をお待ちしています。

「爽風」への情報提供・ご意見は、次のホームページからお寄せください。

<https://ksc-sofu.net/> スマホからは右のQRコードを読み取ってアクセスできます。



第27回学園祭「飛べ！翔け！シルバーLIFE」

前日の雨で準備が心配されましたが10月8日、第27回学園祭が無事開催されました。

「開会セレモニー」では、健康28期の中村洋一・古田説子両総合委員長により、力強く「ただいまより第27回学園祭を開催します」との開会宣言が発声されました。続いて「キャッチフレーズ表彰式」が行われ、優秀賞の音文29期の辻順子さん、佳作の食文29期の高村正一さん・国際28期の戸田文章さんが表彰されました。

「学長のお祝いの言葉」の後ステージ演技が開演し、展示・出店も1階ホール・2階学習室・中庭で、盛況に開催されました。学園祭全参加グループに寄稿をいただきましたので、皆さまにご学園祭の様子を紹介させていただきます。

学長お祝いの言葉

第27回学園祭開催おめでとうございます。

学園祭はシルバーカレッジにとって1年間で最も盛り上がるイベントです。学園祭委員会の学生を中心に、4月の新学年が始まるのとはほぼ同時に学園祭の準備が始まります。5月には学園祭総合委員長の学生2人が私のところにあいさつにみえました。学園祭のステージでは25組の団体が日ごろの練習の成果を披露します。披露できる時間は1組13分間と限られていますが、彼らにとっては年に一度の晴れ舞台です。皆さん、最高のパフォーマンスを披露してください。



展示会場では美術工芸コースの各学年をはじめとして12のクラブが作品を展示します。映画サークルは映画を上映します。また14の出店が出てケーキ、クッキーや有機野菜を販売します。チャリティーバザーの会場では学生が持ち寄った日用雑貨が販売されます。

これだけ多くの催しをトラブルなく実施することは大変なことです。学園祭担当学年の真価が問われますから、学園祭委員会をはじめ皆大変です。さらに今年は新型コロナ感染症のパンデミックがまだ続いています。

しかし、それだけにつながらなく学園祭が開催されたときの達成感は尋常ではありません。学園祭はカレッジの団結する力が現れると言えるかもしれません。楽しく、喜びに満ちあふれた学園祭になることを期待しています。

※※※ステージ※※※

KSC 人形劇「ゆめ」

健康 28 期 外池 兼二

毎年学園祭で新作を発表するため、みんなで検討して「泣いた赤鬼」に決定しました。舞台装置準備に時間がかかり、本格的な練習は9月になってからになりました。

この作品は小学校の教材にも引用される友達のあり方をテーマにした作品で、四国の人形劇団の方々に協力いただき、最後はHAPPY ENDで終わるようアレンジした作品です。学園祭では時間の制約で最後まで演じられず残念でしたが、メンバー全員、カー杯演じました。



KSC フルートクラブ・フルーツパフェ

国際 27 期 森井 潤

学園祭ステージ委員、支援者の皆さま、ありがとうございました。

私たちフルーツパフェは今回29期生が主体で、経験に乏しく練習時間も少ない中、「君をのせて」「サンライズ・サンセット」「ホール・ニュー・ワールド」「星に願いを」の4曲をステージ上で披露することができました。

完璧とは言えないながら、清々しいフルートのアンサンブルを味わっていただけたのではないのでしょうか。温かい励ましの言葉を多数いただき、今後の糧としていきたいと思っています。



KSC マジック同好会

食文 27 期 小田 妙子

今回はシルク、ロープ、ライト、チューブと4演目、少し難しいマジックに挑戦しました。入部して半年足らずのメンバーがほとんどで、技術は未熟ですが、熱心な練習で、どんどん技を習得し、本番に臨みました。ごちない仕草は愛嬌、落ち着いて、いつもよりスムーズに演技ができました。

「楽しく！」をモットーに、もっと技を磨き楽しんでいただけるマジックを目指したいと思っています。



KSC 謡曲クラブ 銀謡会

国際 28 期 小山 一良

学園祭が晴天の下、成功裏に終了できましたこと、関係の皆さまに感謝申し上げます。

今回の「屋島」は、主人公、源義経の勇猛な戦いの様子を描きつつも、春の長閑で美しい、屋島の一夜の情景がくっきりと際立つ構成になっている「能」の演目です。

名のために命を賭す武士の心意気を、現役生11人、OB5人で力強く謡いました。来年こそ、マスク無しでの演技ができるように願っています。



ザ・カスタネット

生環 28 期 小山 三智

第27回学園祭に向けて今年1月に発足したザ・カスタネットは学園祭に出演することを第一目標としてきました。OB指導員に、13曲の練習曲をメンバーの楽器に合わせて編曲していただきました。

次にメンバー全員希望曲を出し合っ、紆余(うよ)曲折を経ながら、演奏曲は「夜霧のしのび逢い」「愛の讃歌」「スペインのカスタネット」に決まりました。リズムがなかなか合わず、悩んだ末、指揮者をメンバーの中から選びました。結果、指揮者と合奏メンバーの心が一つになり、見違えるほど美しい演奏を奏でることができたと思います。



混声合唱団コーロ KSC

音文 28 期 藤原 裕子

アカペラで「学生歌」を元気よく、「瑠璃色の地球」で合唱の醍醐味(だいごみ)であるハーモニーのすばらしさを表現し、いつもそばにある歌を歌った「ぼくはウタ」を披露しました。

たくさんの声を重ねて生まれる音色の合唱になっていたでしょう。心を入れて歌うことができました。

聴いてくださり、たくさんの拍手をありがとうございました。



あかりの会

生還 29 期 北川 清子

今年は雰囲気の違い2つの演目、「動詞 ぶつかる」と「気は心」をメンバー15人で演じました。

先生の「言葉に気持ちを載せて」をモットーに丸丸となって練習に励んだ結果、大きな声も出せるようになりました。仲間に親近感が生まれ互いに会話も弾むようになり、素晴らしいパフォーマンスに繋がったと思います。難しいと思っていた笑顔で演じること、これも終わってみれば皆笑顔でした。この体験をぜひ次に生かしたいと思いました。



KSC 男声合唱団

音文28期 古川 宗

今年の学園祭は、33人で参加しました。「村祭り・紅葉」「時代」「大空と大地の中で」の3曲を合唱しました。「時代」「大空と大地の中で」の最後は男声4声のハーモニーで重厚に終わっています。



YouTubeアドレスを記しますので、ぜひ聞いてください。

KSC男声合唱団は、KSC卒業生と学生のみです。気楽に見学に来てください。合唱は聞くのもいいですが、ステージの中で隣からいい声が聞こえてくるのも、もったいいいものです。

<https://youtu.be/V4SeMORK3mQ?t=699>

KSC 軽音楽クラブ

音文 27 期 角谷 政美

新メンバーを迎え総勢15人編成でのステージ演奏となりました。暗い話題も多い今年ですが「On the Sunny Side of the Street」で明るく幕を開け、せめてお酒を酌み交わす雰囲気を感じていただきた「ウイスキーがお好きでしょ」を演奏。そして最後に元氣いっばいに「コーヒー・ルンバ」を演奏し、ステージを締めくくりました。

新型コロナの影響でまだ多くの制約はありますが「学園祭は楽しかったぞ〜!!」全員の顔は輝いていました。



KSC ハーモニカクラブ

音文 29 期 前原 吉雄

初めての学園祭!! 出演までのステージ横での待機の時、3年生やOBの方はリラックスモード! かたや、1・2年生は大舞台にドキドキ! ソワソワ!

いよいよ本番、指揮棒が振り下ろされてから...最後の礼まで無我夢中の13分間...! 終わった後、やり遂げた達成感で皆興奮状態でした。

学園祭委員の皆さま、感動をありがとうございました。



音文 3 学年合唱

音文 28 期 北村 義雄

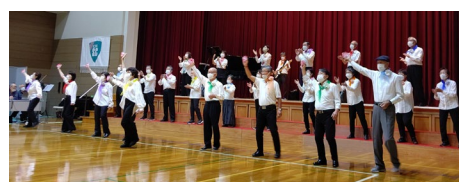
音楽文化専攻クラスは毎年3学年が1曲ずつ合唱しています。学年毎にクラスの名前を決めていて、1年生は「アンダンテ 29」という愛称で「涙をこえて」を合唱し、2年生は「昂 28」で「星に願いを」を、3年生は「エール 27」で「世界に一つだけの花」を歌いましたが、それぞれのクラスも合唱時に大なり小なりの動作をつけるなど工夫をするようになりました。伝わりましたでしょうか。



アンダンテ 29



昂 28



エール 27

アンサンブル KSC

生環 29 期 原田 三恵子

アンサンブルが結成されて13年を迎えます。

今回はアンサンブルとして初めて弦楽合奏に取り組みました。6月13日に7人の顔合わせから練習がスタート。約4か月、全員が熱心に練習に取り組みました。本番ではカノンの曲が途中で合わなくなるアクシデントがありましたが、最後まで演奏を終えることができました。2曲目は本番での演奏が一番悔いなく演奏できたと思います。



KSC フォークソングクラブ

生環 28 期 森下 利広

全部員で「カントリーロード」「遠い世界に」「島人ぬ宝」の3曲を披露させていただきました。

1曲目から客席の手拍子をいただき、みんなノリノリで演奏ができ、あっという間に楽しく3曲を歌うことができました。

練習に励み、曲の雰囲気を出すため三線・ハーモニカを入れ、掛け声や手踊りも取り入れました。我がクラブのモットー「明るく・楽しく・元気よく」が十分発揮できたと思います。



KSC オカリナチーム

国際 28 期 大和 一郎

今回の演奏は、3つのテーマ「人の絆」、「生命の源」、「ウクライナと世界の平和」を基に選曲しました。「大切なもの」、「Energy Flow」、「カッチーニ アヴェマリア」です。オカリナの優しい音色が生かされる曲です。

私たちは「楽しく練習し、本番で楽しく演奏しましょう」をモットーに活動しています。学園祭は、チームワークを大切に、気持ちの入った演奏ができたと思います。

皆さまの応援を糧にこれからも頑張っていきます。



KSC オールディーズクラブ

美工 28 期 永吉 郁子

学園祭本番では、日頃の練習成果を発揮でき楽しく3曲をご披露できたと思っております。部員が揃っての練習が少ない中、演目の「Be my baby」「Last waltz」「More」を試行錯誤しながら練習を重ねてまいりました。このパフォーマンスが今後の活動への大きな励みとなり部員相互の結束を深めていくことと思います。



KSC フォークダンスグループ

生環 28 期 小田 定子

夏から学園祭に向けてOBの方々と練習をしてきた結果、絶妙のチームワークが生まれました。当日は美しい衣装で踊ることができ、達成感を味わえました。

今回はプログラムが舞台横のスクリーンに映し出され、舞台と客席の一体感がより感じられ、楽しく踊ることができました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



KSC アロハハワイアンズ

国際 28 期 吉田 寛

バンド11人、フラガール9人がハワイアン音楽に乗せて踊る息もピッタリフラダンスは最高のパフォーマンス。イベント会場の三宮プラッツや須磨離宮公園での公演を経験し、度胸満点。オシャレなコスチュームに身を包み、日ごろ熱心に練習した成果が学園祭で楽しく披露でき、みんな満足で終わりました。



KSC 社交ダンスクラブ

健康 28 期 林 民雄

今回の学園祭出演に対し、多数の出演者を予定していましたが、種目の多さ、動きの難しさに、ペアとの組み合わせと大変だったので、少し減らしました。でも、今年の新入生の入部者が多く、活気あふれるる社交ダンス部にしてもらっているようで、すごく楽しみです。

学園祭出演後、校舎前での集合写真です。



ミュージ研

音文 27 期 濱野 眞己子

芝居、歌、ダンス、笑いを題材に、初めての舞台出演に挑戦しました。時は、2050年。味気ないタブレットの食事に満足できず、他の国を攻める欲張りな王さまをやっつけに、ピーチ姫が立ち上がります。3匹の家来や、ダンサーたちの色っぽいダンスや、王さまのサクソ演奏が芝居を盛り上げました。フィナーレは、応援団と共に、パプリカを楽しく踊りました。笑って、楽しんでいただけたでしょうか。



KSC 民謡同好会

食文 28 期 上山 光晴

◆演目：「津軽甚句」、「丹波の国の祝い唄」ほか

皆さんの手拍子で、「いつでも、どこでも、だれとでも」楽しむ民謡ができました。特に最後のめでたい「秋田大黒舞」は、皆さんの軽快な手拍子のもと、コロナ退散と来年が良い年になるよう、願いを込めて唄い踊ることができ、感謝申し上げます。コロナ禍での学園祭ということで、会場の皆さんにはお囃子(はやし)での参加はしていただけませんでした。3 曲それぞれの曲のテンポに合わせて手拍子で参加いただき、楽しく元気に唄うことができました。本当にありがとうございました。



KSC 三曲会

音文 29 期 上藤 敦子

皆様に親しみをもっていたくたためにも退屈にならない曲をと考えて「日本のわらべ唄」と「エーデルワイス」の2曲を選曲しました。昨年より三曲会となり、尺八とお箏と一緒に練習する機会も増えました。その成果をお届けできたでしょうか？楽しく演奏でき充実感を感じることができました。



手話ソング

生環 27 期 納 文男

6月のボラセン報告会の後、4人の新入部員を迎え、夏休みも練習に励み、学園祭の本番のステージに立ちました。パーフェクトなパフォーマンスを披露できたと自画自賛しています。今回は、坂本九の曲を披露しましたが、シニア世代の方には、懐かしく、思い出されたのではないでしょうか。

最後になりましたが、学園祭の皆さまお疲れ様でした。ありがとうございました。



KSC 太極拳クラブ

生環 29 期 赤松 茂

今年は50人で練功18法と太極拳簡化24式の演技でした。ここまで大勢で息を合わせ動くこと、練習場が狭かったこと、酷暑の屋外練習、コロナの影響などいろいろ苦労もありましたが、指導員・先輩・役員の方々の適切な指導・工夫に支えられステージに立てました。ステージではゆったりとした音楽に合わせ皆で演技する楽しさと皆で切磋琢磨(せつさたくま)しながら技量を上げて来れた喜びを感じました。観客

の皆さまにもきっと楽しさが伝わったと思います。



楽遊グループ(銭太鼓)

園芸 27 期 八嶋 日出子

今年も昨年同様にOBの応援で「いい湯だな」「宇宙戦艦ヤマト」「千恵っ子よされ」の3曲を披露させていただきました。在校生4人のうち2人は入部半年ですが、OBと一緒に最後まで銭太鼓を振ることが出来ました。とても良い経験になったみたいです。ステージも華やかに演技ができたと思っています。最後までステージをご覧いただいた在校生のみなさま、ありがとうございました。

これを機会にぜひ入部をお待ちしています。



※※※展示※※※

美工 27 期(絵画・陶芸)

美工 27 期 河合 信夫

美工 3 年最後の学園祭出展でした。この時期は卒業制作でみんな大忙しで、学園祭のための創作活動ができませんでした。したがって、例年どおりの授業での人物画と卒業制作に向けての陶芸テストピースの展示となりました。そうは言っても 2 年あまりの経験で皆んなそれなりに進歩が見えたのでは。先生からふれあいホールで 1 作品ずつ講評していただいたのはいい思い出になりました。さあ、これからは 3 月の卒業制作展に向けてラストスパートです。

美工 28 期(絵画・陶芸)

美工 28 期 亀井 平

第27回学園祭へクラスとしての作品出展。

学生主体で行う初めての学園祭で各種委員会の開催回数と時期、委員と支援員、クラスとクラブの関わりの違いなど私自身、多少混乱したところがありました。

しかし、出展については学年毎の境界取決めで多少、お願いすることがあったかと思いますが、先輩・後輩の良き Follow に恵まれ、かつ出展委員、班長及び作品管理係の的確な指示もあり、クラス員一丸となつての展示・撤去をスムーズに行うことができました。



美工 29 期（陶芸・石ころアート・絵画）

美工 29 期 村津 良一

私たちは学園祭の看板を各班で制作しました。まず全体のデザインを決め、役割分担に応じて細部まで全員がかわりました。各班ともアイデア満載のものができたと思います。学園祭の直前の授業の日には朝早くから集まり、各人が作成した水彩画、手びねり陶芸、石ころアートの各作品を協力し合い展示しました。

また 29 期美工だけではなく 28 期、27 期美工の方の作品にも触れ大いに刺激になりました。

来年は我々の作品を、在校生だけではなく OB、家族、友達、近隣の方々にも見ていただけることを願っています。



KSC 写真クラブ

生環 28 期 日比 潤一

今年も写真クラブ会員の日頃の活動成果を発表する場として、学園祭に作品展示を行いました。学園祭展示に向けて撮影された新たな作品、これまでに撮影したなかのお気に入りの作品など、出展作品にはそれぞれの会員の学園祭展示への思いが込められていました。

アマチュアの写真愛好家にとって学園祭での作品展示は、貴重な発表の場であり励みとなっています。6 日間の展示期間中、足を止めてご覧いただいたカレッジの皆さまにお礼申し上げます。

KSC 書道部

生環 27 期 若松 匡

KSC 書道部は学園祭展示に 27 期 3 人、28 期 1 人、29 期 3 人の 7 人が出品しました。うち 2 人は再入学なので有段者です。特筆すべきは 29 期の新人の作品です。彼女は「新たな挑戦」をモットーに、「飛べ！ 翔け！・・・」でキャッチフレーズ優秀賞を受賞しました。新人にもかかわらず素晴らしい出来の作品で上級生の我々に大いなる刺激を与えてくれました。また今回の特徴は「隷書」に初挑戦し、色紙 2 点を出品したことです。これからも「新たな挑戦」を心にとめて切磋琢磨（せっさたくま）していきたいと思っています。あなたも参加しませんか。



俳句クラブ

国際 28 期 戸田 文章

現役全員と指導の OB 計 10 人がパネル 4 枚に出展しました。これまで作った中から選び抜いた各 2 句を上下に並べました。日ごろ月 2 回の句会で鍛えているだけに、いづれも力作。季語が光っていて、見る人から好評でした。クラブ名の表示のために貼ったポスターも光っていました。あいにくのコロナで来場は在校生に限られましたが、研さんの成果の一端は示せたと思います。



川柳クラブ

健康 29 期 千足 恵美子(千)

まずは、学園祭が無事終わられたことを関係者の皆さまに感謝し御礼申し上げます。コロナ禍の中、いろいろな工夫をして開催できたことが何よりでした。残念なのは日程が一日しかなく、外来者を受け入れられないこと、コロナ禍の中と言え寂しい限りでした。でも自分達の作品を見ていただき、川柳に接して、川柳の楽しさ面白さを感じていただけたことを幸いに思います。川柳を皆さまに理解していただけるように、ますます努力勉強しますので、よろしくお願いします。



KSC 野鳥と自然観察会

国際 28 期 西川 正知

学園祭に際し、委員会皆さまのご苦勞により盛大に楽しく開催できましたことを深くお礼申し上げます。

さて、KSC 野鳥と自然観察会は恒例の写真展示を行いました。綺麗な鳥や珍しい鳥、観察会風景など興味深くご覧いただけたかと思います。月 1 回の観察会は神戸近辺の野鳥観察スポットをめぐり、鳥や草木、花、昆虫などの解説を聞きながら楽しく歩きます。鳥のさえずりや美しい風景を堪能した後のお弁当も楽しみの一つです。双眼鏡の使い方や写真の撮り方などもお教えます。入会せずとも体験参加を歓迎しています。詳細はクラブ掲示板に掲載していますので気軽に一度参加してみてください。お待ちしております。

絵手紙同好会

美工 28 期 野中 博

今回も学生のための学園祭となりましたが、盛大に実施され無事終了されたことに対し各運営委員、支援委員の皆さまにお礼申し上げます。私たち絵手紙同好会も例年にも増して力が入り、作品を制作し展示させていただきました。ご覧になった皆さまには大変好評をいただき喜んでおります。今年は校外展示会も開催し、会員の創作意欲も益々向上してきました。



KSC フランス語同好会

健康 29 期 山本 正秋

ボンジュール。KSCフランス語同好会です。2022年5月19日認可の新しいクラブです。学園祭参加の目的は、まずクラブの存在を知っていただくためで、ささやかな展示をいたしました。簡単な会話、初歩文法を学ぶよう、テキスト、多数の音源など使って月に2〜3回、例会を開いております。シャンソンを聞いたリ歌ったり、パリ祭パレードのライブ画像を楽しみました。音源も含め詳しくはKSCホームページからアクセスください。コメントレター。サバビアン?(ご機嫌いかがですか?)から始めましょう。



KSC イベントぴかぴか隊

生環 27 期 兼井 孝政

当クラブとしては、久しぶりに学園祭で展示を行いました。現在所有する数少ない材料で、学生にインパクトのある展示ができるか心配でしたが、一部の方の意見は好評価でした。多くの方の入部を期待しています。



KSC 映画サークル

生環 28 期 赤穂谷 憲一

学園祭で KSC 映画サークルは展示委員会の一員として「男はつらいよ 寅次郎紅の花」を上映いたしました。残念ながら、カレッジホールでの各クラブの日頃の活動の成果発表が続き、ご覧になられる方が少なかったですが、日頃の映画サークルとしての活動状況を発表できたと思います。ご覧になっていただいた皆さま、ありがとうございました。

※※※出店※※※

シルバーケーキの会 (ココアケーキ)

健康 28 期 小藪 孝明

今年もココアケーキを調理・販売しました。9月には調理の練習を行い万全の体制で臨みましたが、雨模様の日が続く、何個焼くか相当悩みました。幸い学園祭当日は天候に恵まれ、ココアケーキも完売することができました。購入していただいた皆さま、ありがとうございました。



ボランティア・クッキーの会

生環 29 期 辻上 質吉

今年は、クッキー 600 個用意しました。前日雨でしたが、当日は晴れで、クッキーは正午過ぎに完売しました。今後も、諸先輩が築き上げた伝統を大切に守り、多くの人に幸せをお届けしたいと思います。



食文 27 期 (クッキー)

食文 27 期 永田 智子

「今年も、学園祭に出店しませんか?」には、さまざまな意見があった中、最後の学園祭を楽しもうと思い切って出店することになりました。何を作ろうか? から始まり、やはり昨年好評だった紅茶クッキーを入れて3種類のクッキーにしました。クラス全員が、準備段階から関わり、和気あいあいと昨年とは違う雰囲気の中、余裕で完成に至りました。当日、早々に完売した時の喜びは一生の思い出になりました。



食文 28 期 (フルーツケーキ)

食文 28 期 伊藤 達也

4 月末から学園祭の準備が始まり約 6 か月、早いもので学園祭の当日を迎えました。学園祭コンセプトは「みんなで作り、みんなで売り、みんなに喜んでもらう」としてスタートしました。何を作るのか、個数をどうするのか、販売価格をどうするのか、制作メンバーをどうするのか等々、色々な課題を解決し、出店できました。28期食文の皆さんに感謝します。団結もより強くなりました。良かった。



食文 29 期 (サターアングギー)

食文 29 期 田中 俊輔

サターアングギーは結婚式などで振る舞われる縁起のよい沖縄の伝統菓子です。沖縄復帰50年、「ちむどん」の放映もあり、食文29期の学園祭への出品に取り組みました。試作品は、口の中の水分が無くなるようなものでしたが、改良に改良を重ね、見事にプロにも負けない菓子になりました。本番では調理者と販売者が協力し、270 袋を午前中に完売! 買った人の評判は上々。孫たちに作ってあげたいなどの声があり、29期で取り組んだ学園祭は大成功!



ケナフの会

園芸 27 期 大井 壽美子

ケナフの会は出店で学園祭に参加しました。今回は、ケナフ染めや炭類、酸液などに加えてケナフ和紙のはがきを販売しました。はがきはケナフ繊維で紙をすき押し花で模様をつけました。クラブ員のそれぞれの感性で個性の光ったものができあがり、皆さんに興味をもって喜んでいただきました。私たちと一緒にケナフを介して楽しみませんか。



KSC ダーツクラブ

生環 28 期 橋本 茂

ダーツは頭を使い(点数計算) 体を使う(軽く投げる) シルバー世代にピッタリで、誰でもすぐに始められるスポーツです。しかし、シルバーカレッジではハードダーツの使用に制約があり、参加が困難な状況でしたが、何とか出店することができました。当日は初めての人、経験のある人等、多数の参加があり、得点の大小により喜ぶ人、悔しがる人などいろんな表情を見せていました。簡単にできることから皆さん楽しんでいただけたらと思います。



絵画ボランティアグループ

美工 28 期 山本 昌昭

学園祭の展示・出展グループでは、絵画VG会員58人が日ごろ練習を積み重ね制作した絵画の展示52点と、販売用絵はがきと額付き小作品を展示しました。月3回土曜日の例会での練習と自宅での研さんを積み重ねて腕も上がってきたと思います。多くの来場者に見ていただきうれしく思いますと大変励みになります。絵はがき133枚と小作品20枚を購入していただきました。これからも継続して励んでいきたいと思っています。



陶芸ボランティアグループ

美工 28 期 森岡 章治

学園祭に向けて、4月から準備を始めました。展示品は個性のあふれた陶芸を約70点、販売品は粘土を配布して作陶し、さらにOBの皆さまにも寄付をいただきました。展示品は熱心に見ていただき、多くのご質問も頂戴し、学生の感心の高さに驚きました。また、販売品は多数ご購入いただき、かってないほどの盛況でした。こうして参加できた1日はあっという間に過ぎてしまいました。



KSC パソコンクラブ

健康 28 期 宮脇 健一

今回、クラブ員作成の団扇をテーブルの上に、カレンダーはパネルに貼り付け展示しました。

講師の指導で8月より取組んだ団扇作製では、絵が中心に入らない、印刷したら絵がずれているなど問題はありましたが、クラブ員の熱心な取組みで全員が作品を展示することができました。学園祭当日は、混声合唱団コーロやアロハハワイアンズの方などがステージ衣装で記念団扇を作製し、大変喜んでいただきました。次回も記念団扇の継続を期待します。

園芸 27・28・29 期(花苗、芋)

園芸 29 期 服部 満陸子

心配していた雨も学園祭当日だけはお休みで、お日さしも午後には微笑んでいましたね。1年生の私達は2年生の方々に助けられとても楽しい学園祭を経験できました。野外店舗が4店のみと少なかったので、設営・搬入・解体もスムーズにできました。神出自然教育園さんからたくさんの花苗を提供いただきました。入口の花の看板や、ジャンボカボチャの展示も大変好評でした。私たちが育てたサツマイモ・花苗・野菜苗の販売も盛況のうちに終わりました。来年はOBや一般入場ができますように。

ボランティア木工グループ

生環 28 期 芳田 實

天気もよく、学園祭出店は朝早くから多数の部員が参加して順調に行われました。

OBの作品提供もたくさんあり、販売はまずまずの金額を売り上げました。ただ、在校生のみで時間も短く、来店する人数も限られました。ステージなどの行事で忙しい人たちに、いかにアピールするかが課題です。マーケティングの基本の市場調査(希望作品アンケートなど)とPRが不足です。次回こそOB、一般客の来店を願います。



「ガーデニング」グループ

生環 29 期 春名 一生

「ガーデニング」グループは中庭で、OB会の支援をいただいた可愛い花苗や観葉植物に加え、葉牡丹や苺苗を含む野菜苗を展示販売しました。ガーデニングは園芸ですから、単に花や野菜を栽培するだけではなく、自然を対象にした芸術創作だと思っています。自然の中から選び抜いた植物を美しく育て、それを眺めながら心を和ませる。今回の学園祭出店設計ではそのあたりに力を入れたつもりでしたが、皆さんが少しでもそう感じていただけたのなら成功でした。



KSC 有機野菜をつくる会

生環 28 期 隅田 毅

毎回開店後、即「完売」となる「人気の有機栽培野菜(今回はサツマイモ、九条ネギ、唐辛子)」販売は今回も大好評でした。お買



い上げいただいた皆さまには厚くお礼申し上げます。事前準備は大変でしたが、OB諸氏の適切な指導で予定通り完了、また当日は新戦力29期メンバーの大活躍もあり、当初危惧した有機肥料もほぼ完売し、まさに総力挙げての「完売御礼」達成でした。

今回の成果を検証し、来年度以降の新しい企画と、さらなる飛躍を期したいと思います。

※※※閉会セレモニー※※※

総合委員長挨拶

皆さまのご協力のもと、つつがなく閉会の時を迎えることができました。OB・現役生を含め780人近くに参加となりました。チャリティーバザーの収益は昨年を上回る28万円超えとなりました。本当にたくさんの方々の参加のもと、事故もなく無事に盛大に学園祭を終えることができ、スタッフ一同参加の方々に感謝いたします。

最後になりますが、ステージ出演や出店にご協力いただいたOB・OGの皆さま、鶴崎学生リーダをはじめとする事務局の皆さま、参加いただいた全カレッジ生760人の皆さまありがとうございました。



※※※委員会(学園祭を振り返って)※※※

総合委員長

健康 28期 中村 洋一

「天は、我らに見方するなり」当日のみ晴れ。

早朝から各会場、各委員長はじめ委員・支援者の準備する姿を見て、不安から成功への確信が湧きました。在校生・卒業生協力者を含め780人近くのご来場をいただきました。チャリティーバザー収益金も前年を上回るご協力いただきました。

また、前田学長には開会のご挨拶から、ステージ終了後まで、カレッジ生と共に過ごされました。最後に学園祭に携わられた方・学長を始め事務局の方々、カレッジ生一丸となり、成功できたことに御礼申し上げます。

総務委員会

食文 29期 高村 正一

総務委員会は委員10人、支援者43人の組織で、総合委員長の総合企画の補佐的役割も含め、会計、受付、広報、外交などの仕事でした。入学して間もなくカレッジ全体がまだ必ずしも実際に分かっていない5月初め頃に、学園祭の委員になって、多くの1年生と同じように、戸惑いました。



しかし2年生に引っ張られながら進む間に、徐々に学園祭全体の仕組みや役割分担が見えて来ました。6つの委員会含め関係者皆の準備活動の結果、本番当日学園祭全体が整然とシステムティックに、微に入り細にわたり機能しているのを目の当たりにし圧巻と感心しました。これぞ人生経験豊かなシルバーパワーこそだと思います。「フレイフレーKSC 学園祭！」

駐車場委員会

美工 28期 山田 義明

学園祭当日の駐車場管理は委員・支援者計40人で行いました。午前7時に集合し、前日準備した機材を各ブロックに配置し駐車場管理にあたりました。事前に駐車許可証などを配布していたこともあり混雑もなくスムーズに受付、駐車誘導ができ、また事故や大きなトラブルもありませんでした。天候が心配されましたが、多くの支援者の方々のご協力により無事終えることができました。ありがとうございました。

バザー委員会

美工 29期 三浦 隆明

私たち7人のバザー委員は、各々の個性・役割を生かしながらチームワークの力で乗り切りました。物品の受付から学園祭まで約1ヶ月にわたる長丁場でしたが、53人の支援者の方々のご尽力も得て無事に終えることができました。

当日は多くの学生に來場いただき、盛況の中、ほぼ完売することができたことは、ひとえに在校生および支援者の方々の協力の賜物と感謝しております。本当にありがとうございました。

ステージ委員会

食文 28期 中山 尚憲

10月8日の学園祭のステージは、24団体が所定の時間内に演技を進めていただき、全てのプログラムを作業計画通りに実施できました。観客の皆さんにも楽しんでもらえることができました。それは9月22日のリハーサルで本番と同じ作業を実施し、その後で課題の洗い出し、改善策を委員と支援者で整理し、出演団体にも協力いただいた結果でした。終わった後の達成感と、爽快感。学園生活のいい思い出になります。全てに感謝です。



展示委員会

生環 27期 吉田 謙

学園祭には展示委員長として参加しました。軽い気持ちで引き受けましたが始めてみると全く軽くはありませんでした。委員総数22人、皆さんにどんな仕事ををお願いするのか、仕事の中身も分らぬまま始まってしまいましたが、皆さんそれぞれの立場で作業を全うしていただきました。感謝です。

反省点も多くありますが、この委員会に参加いただいた皆さまの思いをぜひ来年以降の学園祭に反映してください。それが私の願いです。

出店委員会

美工 28期 濱田 栄輝

今年の出店委員会は新システムで準備が始まり、試行錯誤を繰り返して最善を尽くそうと25回以上の会合を持ちました。各団体に自立した運営ができるように委員会が働きかけ、学生の日ごろの成果を発表し広く評価を受ける場となるように環境づくりにまい進しました。第27回を無事終え、新しい友達の輪も広がり充実した学園祭だったと思います。

前田学長の講義を受講して

9月7日、ご着任後、初めての講義が29期生全員と27期健福の学生を対象に、カレッジホールで行われました。先生のご専門は精神医学、認知症学で、神戸市認知症対策監として認知症「神戸モデル」など神戸市における認知症政策の策定、実施にかかわっておられます。今回は、そのご専門分野から「シニア世代の生き方～つながりと社会参加～」と題して、また「三屋清左衛門残日録にみる退職後の心得」を副題として、ご講義いただきました。学生一同まさに身につまされる問題として講話に聞き入り、1時間半の時があったという間に過ぎてしまいました。

本日の講義は、まず副題となっている藤沢周平著の「三屋清左衛門残日録」が紹介されました。残日録とは、日残りて昏(たそが)ルルニ未ダ遠シ、一まだ人生は終わってはいない一人間の日記という意味です。隠居はしてみたが、隠居前に想像していた生活とはかなり違っている。悠々自適の生活を望んでの隠居で



あったはずが、世間から隔絶されてしまったような寂寥(せきばく)感が襲う。それでも老いと孤独という現実に向き合いながら、日々を真摯に生きようとする清左衛門の物語をプロローグとして、下記の4つのテーマに関する講義でした。

1 高齢男性はなぜ不機嫌、無愛想で孤立しがちなのか

高齢女性はなぜいとも簡単にお友達になれるのに、男性はなぜできないのか。その理由として男性は、「人見知り」、「愛想良くすると軽く見られる」、「なにか損をする」、「話しかけた時、無愛想にされると傷つく」などが考えられます。こんな中、関係を良くするためには「まずは挨拶を」、「挨拶の後にもう一言つけ加える」などによって好感を持たれ話が進みやすくなると思われます。また作家の田辺聖子は「人間の最上の徳は、ひとに対し上機嫌で接すること」と、将棋の内藤國雄は「人柄の良さは運を引き寄せ、強さをもたらす」と言っています。

2 退職後のメンタルヘルス

さて、孤独ということ考えた時、成人の4人に3人が孤独感を抱いていると言われています。この孤独な状況で高齢者に心理ストレスが加わります。心理ストレスを引き起こす主な要因は、「配偶者や友人、地位などの喪失」、「身体機能低下」(特に聴力の低下は認知症につながりやすい)、「脳の老化による判断力、記憶力の低下」、「社会文化的な要因」などがあります。そして、この心理ストレスにより「認知のゆがみ」が引き起こされます。「認知のゆがみ」とは、起きたことの受け止め方や考え方が、柔軟性を欠き、ゆがんでくることを言います。具体的には、困難な状況に陥った時に「根拠のない決めつけ」、「すべてを満点が零点か」ととらえる二分思考、「小さなミスも大きなミス」ととらえ、すべてのことに広げて考えてしまう過剰な一般化、「否定的な面ばかりを認知し、自信をなくし、物事を悪く考えてしまう肯定面の否認、自己非難」などがあります。

このゆがみを正す認知行動療法と呼ばれる解決策として「ひとりでも楽しめる趣味を持つ」、「社会とのつながりを維持する」、「就労」、「今できることを考える」、「ゆっくりと過ごす能力を身につける」、「援助が必要となときはちゅうちょしない」、「自分の努力を評価する」などが模索されています。

また、ストレス発散のための対応策として「話す=放す」こと、すなわち「自分の不安や心配ごとを(聞き手)に話す(自分から放

す)」ことで不安や心配ごとが軽くなります。自分の不安や心配を話す(放す)ことのできる友達を持つようにしましょう。

3 シニア世代の価値観

この話すことですが、認知症高齢者との会話では、まず良い聞き手になることが重要です。積極傾聴に徹し、「…だけれどね」、「それおかしいのと違う」と否定する言葉は禁句です。聞くことにより人間関係が強化され、高齢者の意識理解へとつながります。高齢者の「それまで生きてきた人生を肯定し、誇りをもって、第二の人生を踏み出そうとしている」、「高齢者世代は高い関心を、健康、趣味、家族と並んで仕事、社会貢献に対し持っている」、「仕事について、これまで行ってきた仕事と経験を生かして、その仕事を続けたいと思っている」、「社会に恩返しをしたいと望んでいる」などの意識を理解することが必要です。また、「おばあさん仮説」という考え方があります。人類に「おばあさん」が存在する理由は、孫の生存率が高まることにあると考えられています。

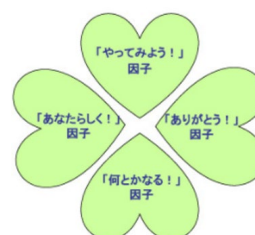
4 しあわせのメカニズム

最後は幸せの話で、下図にありますような2つの花の絵をモデルとしてのお話です。最初の花は「幸せの4因子」として高齢者自ら実践すべきことが表現されています。「やってみよう!」(自己実現と成長の因子)、「ありがとう!」(つながりと感謝の因子)、「なんとかなる!」(前向きと楽観の因子)、「あなたらしく!」(独立とマイペースの因子)があります。

2つ目の花は、高齢者に接する時の心得として、英国の心理学者故トム・キッドウッド教授によって提唱された「パーソン・センタード・ケア」です。これは、認知症患者のケアの考え方と方法を説いたものですが、一般高齢者にも通じるものがあります。この方法では認知症高齢者を一人の人として尊重し、「その人の視点や立場に立って理解しながらケアを行う」という考え方の一つです。そして、同教授は認知症の人の持っている「心理的ニーズ」を理解するうえで「一人の人間として無条件に尊重されること」を中心に、「共にあること」、「くつろぎ」、「自分らしさ」、「結びつき」、「たずさわること」という6つのことが重要であると考え、それを「花の絵」で表現したのです。

この講義により、認知症高齢者へのケアにおいては、話をよく聞くことにより人間としてのプライドを尊重して接する。また、要介護者等に対して社会の温かい見守りが大切だと痛感しました。

(注記：一部講義資料、学長ブログを引用させていただきました)



(健康 29 期 長井、下玉利)



国際 29 期 塚原、伊賀
食文 29 期 柴田)

クールジャパンの基礎を創った手塚治虫の漫画とアニメ

9月14日開催の第28期生共通授業において、株式会社手塚プロダクション取締役 清水義裕氏の講演会がありました。日本のアニメが世界中からクールジャパンとして認められ、大きな経済効果を発揮し、国家戦略になるまでの発展過程を、手塚治虫氏の功績を通してお話いただきました。またシルバーカレッジ学生の皆さまの平均年齢はおよそ71才なので、講義に登場する数々のアニメは子供の頃からリアルタイムで体験していた作品が多く、懐かしくも楽しく講義を拝聴いたしました。

【講師紹介】

1956年 東京生まれ。1978年より手塚プロのアニメ制作のアルバイトを経て、1981年に手塚プロに入社、現在に至る。

日本動画協会の副理事長も務め、日本のアニメーション業界全般の公益のための事業に従事されています。



また、時にはページの見開きを使って、人がたくさんいるモブシーンを挿入し、ハリウッド映画のエキストラ総出演のようなダイナミズムを演出しました。

このようなテクニックにより、さまざまな感情や時間、空間が挿入され、情報量が格段に増え高度で複雑なストーリーが表現できるようになりました。このような方法により、見る人の心を巻き込み、子供だけでなく若者や大人までも夢中にさせました。今から 30 年位前の電車の中では、現在のスマホを見るように多くのサラリーマンが、車中で漫画雑誌を読んでいたのは皆さんの知るところです。

◎ 従来の漫画を変えたストーリー漫画の登場

現在のアニメ産業は漫画雑誌だけでも毎月4500万部発刊され、積み上げると高さは1260kmになり、横に並べると11250kmの地球規模で、コミックの部数がこれだけ出されているのは日本だけです。その背景は手塚治虫がいたからで、ストーリー漫画を開発、発展させたことに他なりません。

それまでの漫画は、江戸時代から続く風刺やおかしみのある絵、戯れに描いたような北斎漫画などが良く知られており、明治以降は戦争などの社会状況や話題の人物の性格や特徴を際立たせるために誇張して描いた人物などが風刺画として描かれました。その後の漫画もコマ割りは平面的で観賞者の視点は変化せず、劇場で芝居を見ているような状況と似ています。人々は漫画の中に一瞬の辛辣やウィットに富み、風刺的でおかしいことを求めてきました。このような観点から漫画を見ることは世界共通であると言えます。

しかし手塚治虫はストーリー漫画の開発・発展により、それまでの漫画の見方を変革していったのです。

◎ 手塚治虫が使った映画のテクニック

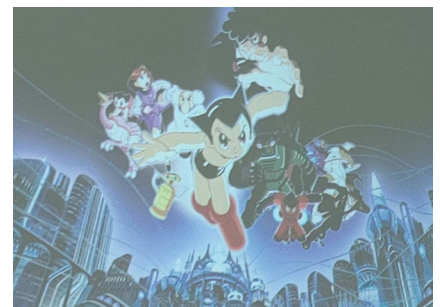
ストーリー漫画のコマ割りを映画のように見せるため、移動するカメラで撮るようにスピード感や緊張感を強調し、クローズアップなどの絵を挿入し、ディテールや大胆な構図で臨場感やリアリティを演出し、作画に明暗を利用して時間の経過や距離を表現し、モンタージュのように視点の異なるカット割りにより時間を逆行し、ありえない空間を表現して強いインパクトを与えたりしました。

◎ 手塚治虫のアニメの工夫と世界の流れ

少し冗談めくお話ですが、手塚治虫は、『漫画は正妻だがアニメーションは金のかかる愛人だ』と表現していました。日本最初のカラーアニメは東映動画の「白蛇伝」ですが、150人のスタッフでおよそ 2 万枚に及ぶ動画セルを描いて、3 年がかりで 90 分の劇場用作品が完成しました。しかしながら、毎週 30 分の鉄腕アトムのようなテレビアニメでは、そのような時間的余裕はありません。手塚治虫は制作工程を徹底的に見直し、静止画を多用して動画部分を最小限にし、在庫のセルを使い回して、1 話平均 2500 枚のセルで制作を続けました。

たゆまぬ努力と工夫でアトムや鉄人 28 号、ジャングル大帝、リボンの騎士など、多くのストーリー漫画を原作に持つ作品が欧米でも人気をえることとなり、この傾向は現在まで続いております。コスプレは欧米のアニメファンが始めだして、現在は日本に逆輸入されている文化です。

現在アニメはクールジャパンの目玉コンテンツとして輸出産業にも貢献し、経済効果 2 兆 5 千億円に達します。



この機会に、あらためて手塚治虫の偉大さを再認識していただければと存じます。

(園芸 28 期 本橋 美工 28 期 和田、山本
音文 28 期 植村、霜出)

2022 年度(第 27 期生)グループ学習 テーマ

27 期生学生生活の集大成として、下記のグループ学習テーマに取り組んでいます。

健康福祉コース

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	Let's enjoy	「Let's enjoy!」 さあみんなで楽しもう 心とからだのリフレッシュに向けて	鈴木 正美	10
2	しあわせ家族 2031	タウン・ウォッチング 2031 IN しあわせの村	宮本 比佐志	7
3	HAPPY END	～幸せな終末に向けて～ 人生を最後まで楽しくハッピーに終えるために 今から備えておくべきことを考える	福島 広美	5
4	アクティブシニア・セブン	高齢者の「きょういく（今日、行く）」と 「きょうよう（今日、用）」を求めて	中塚 賢	7

国際交流・協力コース

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	がんばれ ウクライナ	ウクライナの受難＆どうなるの？	大園 勝成	3
2	サン・ファン・パウティスタ号	慶長遣欧使節団～伊達政宗の隻眼の先には 何が見えていたのか	徳毛 康朗	6
3	ヒ マ ジ ン	オールディーズを訪ねて ～タイムスリップの旅～	櫛田 昌稔	4
4	「歴史探検隊」	「朝鮮通信使」が日本各地に残したものは？ ーあの時代に、こんなことがあったんだー	井上 薫	5
5	ウクライナ 5 人組	ウクライナの歴史と文化	植田 治昌	5
6	台湾ナイン	美麗島と呼ばれる台湾	城 隆二	9
7	富士山 Love 4	富士山（その魅力を伝えたい）	吉田 良	4
8	マネーセンス	国際金融の理解・人生 100 年時代の資産運用	寺下 治之	5
9	BE KOBE	神戸開港の歴史と神戸らしい文化・産業	大木 良彦	8

生活環境コース

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	ハイカラさん	「魅力ある神戸づくり」のための交通手段	兼井 孝政	6
2	ECOGs（エコ爺ズ）	孫に省エネ住宅を提案、エコ爺ズは今できる省エネ実践	中田 勝三	4
3	食の探検隊	「もったいない（食品ロス）」を科学する	中原 伸二	6
4	With Rokko	六甲山 未来へ向けて	佐野 廣和	6
5	OM 2 +K	外来生物の生物多様性に与える影響	大山 秀雄	4
6	シルバー27 漁業組合	神戸近海の海は、ほんとうに豊かな海か	福井 康夫	7
7	どんぐり 5	食品ロスの削減	吉田 謙	5
8	脱プラ G 7（ジーセブン）	脱プラスチック社会ー現状を知り～私たちができることー	濱田 茂治	7

総合芸術コース 美術・工芸専攻

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	キラキラレディース	ガラス装飾技法	小西 玉美	4
2	象嵌最高す！ (Saikos)	象嵌を楽しむ/彩色線象嵌	井手 憲二	6
3	釉 be エイト	釉で美しい作品を作る	石川 春生	8
4	ホッコリーズ	光庭の空間デザインをしよう	須田 静子	4
5	山中平之風（さんちゅう だいらのかぜ）	縄文装飾と融合させた焼き締め風陶器の制作	山田 律男	3

総合芸術コース 音楽文化専攻

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	合唱「エール 27」	「いのちの歌」 「The Lord bless you and keep you」	濱野 眞巳子 安井 智子	28
2	和太鼓グループ「和太 鼓 楽椿（らくちん）」	「寒椿」	長嶺 和人 合田 良美	16
3	パーカッショングループ 「Love & Peace」	「What a Wonderful World for K.S.C 27th.」 「A LOVER'S CONCERTO」	大津 和雄 平田 洋子	12

総合芸術コース 園芸専攻

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	トウモロコシ：ゴールドラッ シュ R90	種から育てた苗に対し、定植前に 40℃、50℃の湯をかけ、 通常の苗と病虫害抵抗性並びに収穫量等を比較する	中塚 咲子	8
	ナス：黒福(接木苗)	「通常仕立て栽培」と「垂直仕立て栽培」の成育、収穫 量、味、病虫害抵抗性を比較する	大井 壽美子	
2	マスクメロン「緑の彗星」	メロンのプランター栽培における施肥量の違いによる収穫物 への影響調査	兵頭 彰	10
	ホウレンソウ (タフスカイ)	えぐみのないホウレンソウの栽培	中田 了一	

総合芸術コース 食文化専攻

No.	グループ名	テーマ	リーダー	人数
1	干し★干し★隊	太陽のめぐみ - 先人の知恵を生かして - 干し野菜の世界を学ぶ	大平 真理子	8
2	料理を楽しむ会	作り置き料理で豊かな食卓	森島 誠二	9
3	リコピンくらぶ	健康機能性が高いトマトを、よりおいしく食べて、食生活を 楽しもう	宮城 章吾	8

記) 記事の内容は、編集時点での情報に基づいております。



健康福祉・健康ライフコース ^{おおわ} 大和 三重先生

ノースカロライナ大学大学院卒業後、東京都老人総合研究所に勤務、神戸に戻り神戸女子大学文学部助教授、関西学院大学社会学部准教授を経て、現在関西学院大学人間福祉学部・人間福祉研究科教授 専門は高齢者福祉、ソーシャルワーク
神戸市シルバーカレッジ運営委員会委員

先生のご趣味は？

昨年 1 年間韓国のソウル大学に留学した経験から、韓国ドラマ、散歩、映画鑑賞にはまっています。

高齢者の趣味作りについてのアドバイスをお願いします。

年をとるとネットワークが小さくなるので、できるだけ人とのかわりを持つことが大事、一人ではなく誰かと一緒に始めるのが良いと思います。

シルバーカレッジで長い期間講義をしていただいていると伺いましたが昔と今で違いはありますか？

シルバーカレッジ開校時から講義をしています。当時は入学試験があり、入学生は学習意欲が高く、授業でも鋭い質問が多いため、緊張感のあふれる雰囲気だったことを覚えています。現在の学生は仲間作り、サークル活動などが活発で、今を楽しんでいる様子がうかがえます。

関西学院大学で教えておられますがシルバーカレッジでの講義が大学生の講義に役立つことはありますか？

シルバーカレッジの講義で現役の大学生と一緒にディスカッションをして交流しました。大学生にとって講義で聴くのとでは違ったリアルな高齢者を知る貴重な機会になったようです。

先生が健康維持で気を付けていることは？

昨年の韓国留学で初めて一人暮らしを経験しました。コロナ禍もあり、3 食楽しく自炊しました。韓国料理を作ったり、山歩きをしたり、夜更かししない規則正しい生活を心掛けています。

先生がリタイヤしたときにやりたいことは？

自宅近くに地域共生拠点・あすパークという場所があります。そこでは多世代が使える地域の拠点として色々な活動を行っており、リタイヤ後は地域デビューしていつまでも人とのかわりを持ちたいと思っています。高齢男性は地域での関係をつくるのが苦手な人が多いので、シルバーカレッジ卒業後もぜひご自分の地域でのつながりを大切にして孤立しないようにしていただきたいです。

(健康 28 期 荻田、小藪 29 期 下玉利、長井)



食文化専攻 上田 悦子先生

神戸生まれで神戸育ち。ホームメイドの味わいのあるお菓子で人気を集めている。お菓子作りを教えるだけでなく、テレビ、雑誌で活躍され、ケーキショップを1997年にオープン(現在は息子さんが経営)。高齢者向けの雑貨屋を50代から続けている。

シルバーカレッジとの関わりについて教えてください。

シルバーカレッジで長年教えられていた白井操先生からのご紹介です。私はアメリカ・ヨーロッパでお菓子作りの勉強をしてきましたが、製菓学校はでていません。当初“*ザ・クイーンズ・フィニシングスクール”でお菓子を出していた縁で婦人画報、家庭画報にも載せていただき、本を出版いたしました。それを機に NHK などあちこちから声がかかり、シルバーカレッジの講師も今年で 25 年です。

この 25 年間で特に思い出深いことをお願いします。

48歳の頃、知人から「余命いくばくもないから最後に上田先生のフルーツケーキを食べたい」と言われたことです。当時は夏でしたが、クリスマスにしか作らないフルーツケーキを作りました。

ケーキはこういう役目もしているのだなと忘れられない出来事でした。

お菓子を作り続ける原動力となったものは何でしょうか。

それは家族です。中学 2 年の時からお菓子を家族や友人に食べてもらいたいと作ってきましたが、この仕事を始めてからは、何よりも家族が一番の批評家でした。また、息子の

友人たちも試作品を食べにきてくれ、「上田の母さんのお菓子で育った」と言ってくれたのは何よりもうれしかったです。

食文化専攻の学生に対するメッセージをお願いします。

私が教え始めた頃に比べ、今の学生はとても若々しく、エネルギーにあふれています。私からの希望は、みなさんに授業で作ったお菓子を家でも作ってもらえたらということです。今は SNS 映えするものが人気を得て、手軽に何でも買えますが、ぜひ手作りのものを家族や友人に振る舞ってほしいです。

これからどのようなことをしたいですか。

お菓子に関しては息子にすでにバトンタッチしかけているので、そろそろ旅行をしたいと思っています。雑貨屋も京都、北海道、東京から買いに来てくださる方がおり、かつてのセンター街にあった神戸らしいお店をめざしています。また、ガーデニング、特に観葉植物が好きなので、これも楽しみです。

*ザ・クイーンズ・フィニシングスクール：英国式をベースとしたサロン形式で総合的な知識を広く学ぶスクールとして1998年に神戸に開校

食文 28 期 西浦、矢野 29 期 柴田、野中)

《俳句クラブ》

四季の俳句

かなかなや海を見下ろす無人駅	谷口 裕
田の中の子らに道聞く秋の暮	戸田 文章
抜歯後の唇当たる秋の風	佐野 貴代美
秋立てり雲間にのぞく蒼き空	山田 浩子
秋澄むやすまし顔した羅漢像	貞荊 茂
塾通い背なを見送る白い月	千足 恵美子
夕刊にSDGs初秋刀魚	村上 泰民
釉薬の色取り替へる今朝の秋	寺尾 隆志
子の数に余るお下がり地蔵盆	中井 芳樹
菊の前白杖の音ふと止みぬ	高松 男

《川柳くらぶ》

題「廊下」

なんじやろな長い廊下に呼び出され	名定 博
眼(まなこ)合(あ)いし廊下の乙女今(いま)いずこ	名定 博
懐かしい廊下のきしみ我が古屋	吉田 謙
立たされて聞く教室の笑い声	吉田 謙
古民家の廊下の窓に棲む守宮	千足 千
自由句	
暑いのも満更でなしジョッキ空け	吉田 謙
年経ても夏は嫌だし冬も嫌	吉田 謙
武器支援在庫一掃数年後	名定 博
蝉の声涼風吹いて虫の音に	名定 博
秋茜別れた男恋しがり	千足 千



《応募作品》

短歌

奥様の上意によりて同窓会
 欠席返信憎きはコロナ
 学友の医師の心配台風で
 停電なればワクチン保管
 ベッカムも長蛇の列に並び待つ
 弔問するは一国民で

寺尾 隆志 (美工28期)

川柳

ダイエット今年しすぎよ秋刀魚さん

美味し秋体重計はOFFにして

梨剥きて味見している刃先かな

寺尾 隆志 (美工28期)

俳句・川柳募集中!

投稿はこちらから



うれしの学園生涯大学大学院講座現地学習

9月13日「うれしの学園生涯大学」の講座の先生と学生の方9人が来校され、シルバーカレッジの鶴崎学生支援リーダーの案内により学内を見学されました。



まずは、学習室でビデオを使った KSC の概要紹介、学習内容や各コースの説明、コロナ対応、クラブ、ボランティアセンターの紹介、地域交流活動、グループでの紹介の後、学内見学へと向かわれました。

木工室をかわきりに、園芸農場を見学の後、赤松先生の木工授業、中崎先生の食文授業、小林先生の生環授業、松村先生の音文の授業を参観されました。

木工室や園芸農園の充実には驚かれたようであり、また各授

業での講師の先生の話の面白さも実感されていました。

そして、最後のカレッジホールでの和太鼓授業に感動され、向かいの学習室7で本日のまとめをされました。



見学では、取材をしている私たちも、普段足を踏み入れない場所や他コースの授業に触れることができ、思いを新たにしました。

ご来校いただいた方には満足いただけたと思います。実際、事務局で実施された見学後のアンケートでは「入学資格があれば入学したい」といった回答も複数あり、日常生活の慣れから忘れがちなカレッジの良さを見直す機会となりました。

(食文28期 矢野 みと、国際28期 岸本 修治)

西神看護専門学校実習

10月24日、西神看護専門学校（神戸市西区）の学生の方たちがシルバーカレッジに来校され、老年看護学の実習が行われました。今回の実習は老年看護学の校外学習の一環としてシルバーカレッジ概要の理解、シルバーカレッジの在学生とのふれあいや老年期の特徴を具体的に把握、老年看護を理解し看護師養成に貢献することを目的としています。

当日、看護学生の皆さんはシルバーカレッジの概要説明の後、実際の授業や施設環境などの見学をされました。

また、お昼休みを挟んで 11:00 から 14:10 には1階ロビーにてカレッジ学生を対象とした、血圧や脈拍などの「健康チェック」の実施を行い、チェックに基づいたメッセージを記載した「健康チェック表」を受診したカレッジの学生に配布し、校外学習の成果に結びつく実習をされました。



★「健康チェック」実習中の看護学生の方々からの感想

「健康チェック」の応答や学内に元気な雰囲気を感じました。

また、シルバーカレッジの学生の皆さまが年を重ねても色々なことを学び、誰かのために役立てたいとの姿勢に驚きました。

(生環28期 関 信夫、園芸28期 本橋 平和)

国際交流友の会神戸市社会福祉協議会より表彰

去る7月26日、我が「KSC国際交流友の会」に対し神戸市社会福祉協議会より顕彰していただく通知がありました。

当クラブは平成14年1月創設して以来、本年20年を迎え、これも先輩方の活動努力の賜物であり、また今日まで我々後輩に引き継ぐことができたことに感謝しなければならないと思っています。

現在、この3年間のコロナ禍中にあっても、運営において厳しい状況にめげず、海外の方々への「日本語学習支援」と「交流」

国際交流友の会 国際27期 徳毛 康朗
に引き合せて卒業生と現役学生が一緒になって日々頑張っている活動しています。

KSC 学生の皆さん、我々と一緒に海外の方々への「日本語学習支援」と「交流活動」をしてみませんか。



オープンキャンパス(学校説明会)のお知らせ

シルバーカレッジに来年度入学を希望される方を対象に、オープンキャンパス(学校説明会)を開催します。皆さまに生き生きとしたキャンパスライフを体感していただき、多くの入学者をお迎えしたいと考えています。当日は、学校概要の説明後、施設や授業の見学を予定しています。感染対策で事前申込制となっています。予約は事務局までお願いします。皆さまのお知り合いの方やご家族の方への周知をよろしくお願いします。

☆日時：11月14日(月)～17日(木)

1回目 10時から 2回目 13時から (所要時間：約2時間)

各回 20人定員制

申し込みは電話、FAXあるいはEメール

(昨年度オープンキャンパスの様子)



令和5年度学生募集要項

- 令和5年度入学者の募集期間は、令和5年1月16日(月)から27日(金)です。
- 募集要項は、11月中旬からカレッジや区役所窓口で配布し、HPでも掲載します。
- また、募集期間の16日(月)～20日(金)は学校説明を開催します。
- 皆さまのお近くに、カレッジに興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひお知らせください。



募集するコース・専攻と定員

コース 専攻名	健康ライフ コース	国際交流・ 協力コース	生活環境 コース	総合芸術コース				合 計
				美術・工芸 専 攻	音楽文化 専 攻	園 芸 専 攻	食 文 化 専 攻	
定員	100人	100人	100人	35人	35人	35人	35人	440人

※各コース・専攻とも再入学者枠5人を含みます。

学生募集広報デザインの採用投票の結果

事務局の学生募集広報デザイン公募に応募いただいた作品の、学生および事務局スタッフによる投票結果は次のとおりとなりました。

採用された方おめでとうございます。3作品はチラシなど学生募集広報に使わせていただきます。



第1位作品
美工28期 和田 早苗



第2位作品
美工27期 石川 春生



第3位作品
美工29期 窪津 寿美世

グループわ だより

神戸市立小・中学校作品展の支援活動

9月10日から10月10日の期間、コムスタ神戸、バンドー神戸青少年科学館で、市内小学校社会科・生活科の作品展と中学校技術家庭科・理科の作品展がありました。夏休み期間中に工夫を凝らして一生懸命に作った作品が各学校から選ばれていて、その完成度の高さに驚くばかりでした。受付、会場案内見回りなどを行いました。



小学校作品展の様子



中学校作品展の様子

学園祭終了後のグループわ の展示

10月11日から21日、同窓会と合同でふれあいホールにて作品展示会を行いました。グループわ はカレッジ生との協同での地域活動の紹介、学校園ボランティアの様子、本部、区会、部会の展示を見ていただきました。また、戦争の語り部チームの活動の様子や子どもたちが参加するイベントの様子を動画で紹介しました。



ふれあいホールでの作品展示会



戦争語り部上映のモニター前

張 千代先生のジョイフルクッキング

ケンサキイカの姿蒸し



《材料》4人分

ケンサキイカ	2 ハイ
レタス	半分
白ネギ	1 本
ショウガ	1 かけ

《調味料》

a) タレ

醤油	大さじ 4
砂糖	大さじ 3
コショウ	少々
サラダ油	大さじ 1
湯	50cc
水	500cc
サラダ油	
①小さじ 1	②大さじ 2
③大さじ 4	

《作り方》

1. ケンサキイカは筒抜きにする。ネギ(青い部分)、ショウガを敷いたお皿にイカを乗せ、① サラダ油小さじ 1 を全体にかけておく。
2. 蒸し鍋でネギ、ショウガ、イカのお皿を蒸す。約 5 分。
3. その間にお湯を沸かし(水 500cc)、② サラダ油大さじ 2 を入れ、ざくっと切ったレタスをゆがく。
レタスはさっと火を通すだけでよい(皿に取り出す)。
4. 白ネギは斜め切りにしてボールに入れる。フライパンに③ サラダ油大さじ 4 を熱してから白ネギにかけ香りを付ける。
5. 蒸し上がる前にボールに a) 醤油大さじ 4、砂糖大さじ 3、コショウ少々、サラダ油大さじ 1、お湯 50cc を全て入れよく混ぜタレを作っておく。
6. 蒸し上がったイカを適当に切り、お皿に盛る。レタスも適当に切り盛り付け、全体にタレをかけ、白ネギとその油も少しかける。

《先生からのコメント》

- ・ケンサキイカを蒸すときにサラダ油を振りかけるとくさみが取れる。
- ・フライパンのサラダ油は煙がでるぐらいまであたためる。

(食文 28 期 矢野 みとり)

事務局だより

◆省エネルギーへのご協力について

これからますます寒さが増していきます。暖房の使用に当たっては、こまめにスイッチをオンオフする、適正な温度を維持する、部屋の使用が終われば必ずオフにするなど、皆さまの省エネルギーへのご協力をお願いします。

図書室だより

少し肌寒い日もふえて、秋の深まりを感じる季節となりました。このような季節こそ、読書にはうってつけではないでしょうか。

皆さまの中で、購入ご希望の書籍がございましたら、図書室備え付けの購入申請書にて、遠慮なくお申込みください。（事務局での審査後、購入いたします。）

ただし、文庫本は購入対象外です。

さて図書室では、以下のような変更を9月より実施いたしました。

・おすすめ本の一部見直し

おすすめ本になった時期や貸出件数を参考に一部入れ替えを実施いたしました。

・追悼コーナー（瀬戸内 寂聴氏、石原 慎太郎氏）の撤去

各書籍は、分類番号に従って、書棚に移動いたしました。追悼コーナーの棚は、今後何か新しいイベントがあれば対応いたします。

イベントのアイデアも募集いたします。面白い企画があれば、遠慮なく図書委員にご相談ください。

◆駐車場定期券の取り忘れにご注意を

駐車場定期券のご利用に際し、料金所で定期券を機械に挿入したあと、取り忘れて定期券を紛失するケースが多数発生しています。ご利用されている方におかれましては、十分なご注意をお願いします。

なお、定期券の再発行には千円が必要です。

・VHFテープ、レーザーディスクの撤去

再生機が図書室にないこと、古いものなので借り出し者から「再生できない（不良）」との報告もあり、すべて撤去いたしました。

それに伴い、撤去した場所に、一部の図書（バーコード未対応の古い書籍）を移動いたしました。

12月23日（金）～1月4日（水）は冬休み期間のため閉館となります。閉館期間中は、返却図書を事務局にてお預かりいたします。

<新 着 図 書>

「富士山と文学」

著者 石田 千尋 出版社 新典社
十進分類法による内容表記（910）・・・日本文学

「ハヤブサ消防団」

著者 池井戸 潤 出版社 集英社
十進分類法による内容表記（913）・・・小説 物語

「夜に星を放つ」

著者 窪 美澄 出版社 文藝春秋
十進分類法による内容表記（913）・・・小説 物語

編集後記

ハナミズキの葉が赤や黄色に染まり、真っ赤な実をつけてきました。朝晩涼なくなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今月号は最大イベントである第27回学園祭の模様を主体に取り上げました。展示・出展・バザーチーム合わせて27チーム、ステージでのパフォーマンスの24チームと大変盛大に行われたと思います。

相変わらずマスク着用での演技でしたが、「目は口ほどに物をいう」というようにマスクの中の生きいきとした顔がうかがえたように思います。

神戸市の新規コロナ感染者数も8月のピーク時から減少しているものの、これから寒くなればインフルエンザとコロナのダブル感染も心配されており安心できません。

来年は、マスクなしのパフォーマンスができることを願っております。

情報誌委員会では記事の企画や取材、編集作業、印刷および製本を行っております。在学生の活動の様子など、エピソードがあればご寄稿ください。（ご寄稿は、表紙下段をご参照願います）

第27回学園祭（2022年10月8日）



屋内展示と販売（展示では力作ぞろい、今年はお菓子のブースも充実しました）



ふれあいホールの展示と中庭での販売風景



ロビーの展示と屋外販売（広いロビーいっぱいには各クラブの展示がありました。屋外も花・野菜・木工等たくさんの学生でにぎわいました）

